

# 市民版



パプリカ  
藤川明美(緑区)  
彩美会  
ニュース、情報は社会部へ  
231-7333 Fax201-4331  
Eメール shakai@chunichi.co.jp  
中日新聞へのご意見は  
読者センターへ  
221-0800 Fax221-0819  
Eメール center@chunichi.co.jp  
掲載写真を購入希望の方は  
最寄りの中日新聞販売店へ

学問守護・厄除招福・交通安全  
名古屋天神  
上野天満宮  
名古屋市中区千種区赤坂町4-189  
電話(052)618-0100 FAX(052)618-0111  
●合格祈願 ●厄払い  
●自動車事故 ●安産祈願  
●初宮詣り ●七五三詣り  
●地鎮祭 ●竣工祭  
各種ご祈禱 ●出張祭  
年中無休

## バッテリーセンター入り口に展示



## 白球に誘う 現代アート

緑区鳴海町杜若のバッテリーセンター「バッテリーセンター入り口」に展示された。入り口スペースの有効活用を検討する中、浮かんだのが、芸術に触れられる空間づくり。野球少年や仕事帰りの会社員たちだけでなく、バッテリーセンターを利用する客層を広げることが目指した。今回の展示は、アートプロデュースを手がける「SYNONYM」(シノニム、中村区)と共同で準備を進め、国際芸術祭「あいち2022」のパートナーシップ事業として開催する。作品は子どもも見やすいように、一般的な展示会よりも低い位置に設置。八月下旬には木村さんを講師に招いて子ども向けワークショップを開き、「新しい生き物」をテーマに作品づくりを楽しんだ。



「GROWING SPACE」と名付けた展示スペースでは企画第一弾として、十日まで若手現代アーティスト三人の作品を展示する。施設の入り口に位置することから、バッテリーセンターに来た人たちの目に入る。展示では、彫刻家木村充伯さんが中央アジアに生息する草食動物サイガをかたどった木彫作品のほか、英国とオランダを拠点とするアーティスト、ルック・シヨルさんの写真やCG作品が並び、人体をテーマに創作する安宮理子さんは、見る人の立ち位置や脈拍に合わせて光り方や動きが変化する作品を出品した。

「バッテリー」と「アート」の組み合わせは、昨年三月の施設のリニューアルオープンに合わせ、考え出された。入り口スペースの有効活用を検討する中、浮かんだのが、芸術に触れられる空間づくり。野球少年や仕事帰りの会社員たちだけでなく、バッテリーセンターを利用する客層を広げることが目指した。今回の展示は、アートプロデュースを手がける「SYNONYM」(シノニム、中村区)と共同で準備を進め、国際芸術祭「あいち2022」のパートナーシップ事業として開催する。作品は子どもも見やすいように、一般的な展示会よりも低い位置に設置。八月下旬には木村さんを講師に招いて子ども向けワークショップを開き、「新しい生き物」をテーマに作品づくりを楽しんだ。

## 中区 自転車盗急増

### 施錠なしでの被害多く

中区で、自転車の盗難が増えている。新型コロナウイルス禍で過去二年は減少傾向だったが、今年に入りコロナ前のペースで発生。施錠なしで繁華街に止められた自転車が盗まれるケースも多く、中署は、決められた場所への駐輪や施錠の呼びかけを強化している。



自転車に「ツーロック」と書かれた札を付ける中署生活安全課員(中区栄3)

署によると、過去十年、管内の自転車盗の認知件数は六百〜九百件台で推移。二〇一五年以降は七年連続で区内の署で最も多かった。発生地区は、錦三や栄三などの繁華街が目立つ。コロナ禍の一昨年、昨年は、人出が減った影響で六百件台と、コロナ前より少し少なかったが、人出が戻りつつある今年は、一〜八月で五百件(被害額で約一千万円)と区内で最も多く、コロナ前の年七百件台に迫る勢いで発生している。盗まれるほとんどが、スポーツバイクや、一般的な「ママチャリ」といふ。署の調べでは、五百件のうち、施錠していなかった

## FBC大賞に汐路中 中央審査で各賞決まる



大賞に選ばれた汐路中の花壇(瑞穂区)

学校花壇の「フラワー・ブラボー・コンクール(FBC)」(名古屋市中区、市教委、中日新聞社共催)の中央審査が行われ、最優秀の大賞には汐路中学校(瑞穂区)、特別賞の大臣賞推薦校には桜丘中学校(東区)がそれぞれ選ばれた。同コンクールは、市内の小中学校、特別支援学校から二十七校が参加し、地方審査で選ばれた十二校を対象に中央審査を実施。東山植物園、市緑政土木局、市教委の代表者が、花壇の出来栄、管理状況、教育上の利用などの項目を採点した。新設の新型コロナウイルス感染症防止のため、コンクールは三年ぶりの開催になった。大臣賞推薦校の桜丘中は、十二日の選考会議で該当の大賞が決まる。表彰式は十一月十六日に市公館レセプションホールで行われる。

## 日本特殊陶業市民会館 50周年をきらびやかに



金山の日本特殊陶業市民会館が一日、開館から五十年を迎えた。同日夜の記念イベントでは、同会館にまつわる市民の思い出朗読やイルミネーションのライティングがあった。点灯したイルミネーションを撮影する人。金山の日本特殊陶業市民会館で。

市民から事前に募ったエピソードのうち七編を朗読家が代読した。中には「がん闘病中の母のため、同会館で開催されるウルフルズのコンサートチケットを初任給で買った」という思いがけい。有料の駐輪場が整備されれば、放置自転車や自転車盗も減る傾向にあるが、署管内では進んでいない。同課の大竹亮二課長代理は「酒に酔って、軽い気持ちで無施錠の自転車に乗っていく人もいる。まずは鍵かけを徹底し、盗まれるのを防いでほしい」と話した。(曾布川剛、成田嵩憲)

## 市長の

【1日】午前10時 展示場リニューアル(瑞穂区) 屋市国際展示場(中区) 日・タイ文化フェス(中区) 2(竜王山日泰寺) 3(竜王山日泰寺) 4(竜王山日泰寺) 5(竜王山日泰寺) 6(竜王山日泰寺) 7(竜王山日泰寺) 8(竜王山日泰寺) 9(竜王山日泰寺) 10(竜王山日泰寺) 11(竜王山日泰寺) 12(竜王山日泰寺) 13(竜王山日泰寺) 14(竜王山日泰寺) 15(竜王山日泰寺) 16(竜王山日泰寺) 17(竜王山日泰寺) 18(竜王山日泰寺) 19(竜王山日泰寺) 20(竜王山日泰寺) 21(竜王山日泰寺) 22(竜王山日泰寺) 23(竜王山日泰寺) 24(竜王山日泰寺) 25(竜王山日泰寺) 26(竜王山日泰寺) 27(竜王山日泰寺) 28(竜王山日泰寺) 29(竜王山日泰寺) 30(竜王山日泰寺) 31(竜王山日泰寺)

心の病抱え 絵や詩、刺 精神障害や心の人の多種多様な展示する「みわく作品展」が日、北区の市総会館で開かれた。精神障害の取り組む同区の福祉機関、ボラ体などでつくる福祉ネット「フルネット」が、これまで音楽祭開いてきたが、ウイルス禍の影響が大きい。精神障害者が芸術作品を展示する市総合福祉